

施工後、現場対応でリモコン相互干渉防止にする場合

'09RH0(TCF9754J)・RH1(TCF9764J)・RH2(TCF9774J) スティックリモコン用)

1. 施工後の対応

万一、連立トイレに正規品のみを取り付けて誤作動した場合は、現場で特注品に切り替えることができます。

この場合は、必ずリモコンと本体に特殊コードラベルを貼ってください。(メンテナンス性向上のため)

特殊コードラベルの品番は、特殊コードラベル一覧*をご確認ください。

*アフターサポート期間が終了したため、ラベルの発注はできません

2. 連立トイレの配置例

正 規 品	(タ イ 1 プ) 1	(タ イ 2 プ) 2	正 規 品	(タ イ 1 プ) 1	(タ イ 2 プ) 2
(タ イ 3 プ) 3	(タ イ 4 プ) 4	(タ イ 5 プ) 5	(タ イ 3 プ) 3	(タ イ 4 プ) 4	(タ イ 5 プ) 5

3. 連立トイレ対応方法

<<本体側の設定方法>>

※設定変更が下記説明書で行えない場合は、**TOTOメンテナンス**へご依頼下さい。(有償)
 ※作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)

※途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

手順 1

本体操作部の **運転 入/切** を10秒以上押し続ける

⇒10秒後に全てのランプが**5秒間**点灯します。

「**下図は例です**」

ランパが点滅(緑色)したら最初からやり直してください

手順 2

運転 入/切 を押したまま本体の全ランプが点灯(5秒間)すると、
すぐに **ビデ 入/切** を5秒以上押す。

5秒後に手順3の設定コードのようにランプが点灯します。

手順 3

※途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

運転 入/切 を押したまま、**おしり 入/切** を押す。

おしり 入/切 を押す度に標準→特1→特2…特9→標準
 と設定が切り替わります。

設定コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9
運転	●	×	●	×	●	×	●	●	×	●
便座	●	●	×	×	●	●	×	●	●	×
節電	●	●	●	●	×	×	×	▲	▲	▲

●…緑点灯 ▲…橙点灯 ×…消灯

手順 4

※手順1、2の操作で設定したコードを確認することができます。

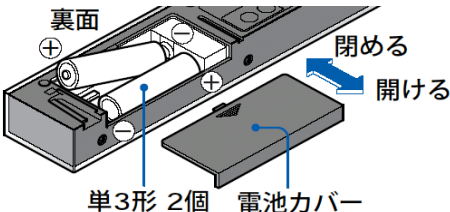
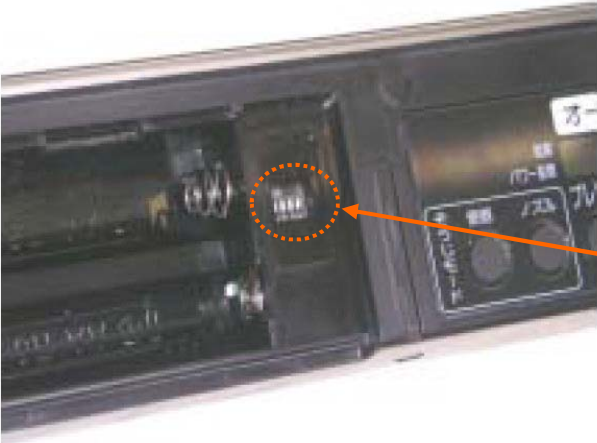
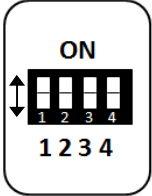
運転 入/切 から手を離れた時点で設定したコードになる。

手順 5

ウォシュレット本体の裏面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。

※リモコン側の切替作業終了後、必ず**作動確認**を行ってください。

<<リモコン側の設定方法>>

手順	リモコン特殊コード切り替え方法(リモコン側)																																																							
1	 <p>①リモコンハンガーからリモコンを取りはずす。 ②電池カバーを開けて、乾電池を取りはずす。</p>																																																							
2	 <p>下表を参考に、4つのDIPスイッチの切り替えを行う。</p> <p>※DIPスイッチ部に黒色のシールが貼り付けられているリモコンがあります。その場合は、シールを剥がして設定変更を行ってください。 設定完了後、もう一度シールを貼ってください。</p> <div data-bbox="900 763 1318 981" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>DIPスイッチ</p> <p>スイッチが上下に動きます (初期状態は全てONです)</p>  </div> <table border="1" data-bbox="373 1016 1522 1294"> <caption>DIPスイッチ カスタムコード一覧</caption> <thead> <tr> <th>特コード カスタムコード</th> <th>標準</th> <th>特1</th> <th>特2</th> <th>特3</th> <th>特4</th> <th>特5</th> <th>特6</th> <th>特7</th> <th>特8</th> <th>特9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ON OFF</td> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>ON OFF</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>ON</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>ON OFF</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>ON</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>ON OFF</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> </tr> </tbody> </table>	特コード カスタムコード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9	1	ON OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	2	ON OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	3	ON OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	4	ON OFF	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	OFF
特コード カスタムコード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9																																														
1	ON OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF																																														
2	ON OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON																																														
3	ON OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON																																														
4	ON OFF	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	OFF																																														
3	<p>電池を取り付けて、電池カバーを取り付ける ◎取り付けかたは、手順1を参照してください。</p>																																																							

※ウォシュレット本体側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。